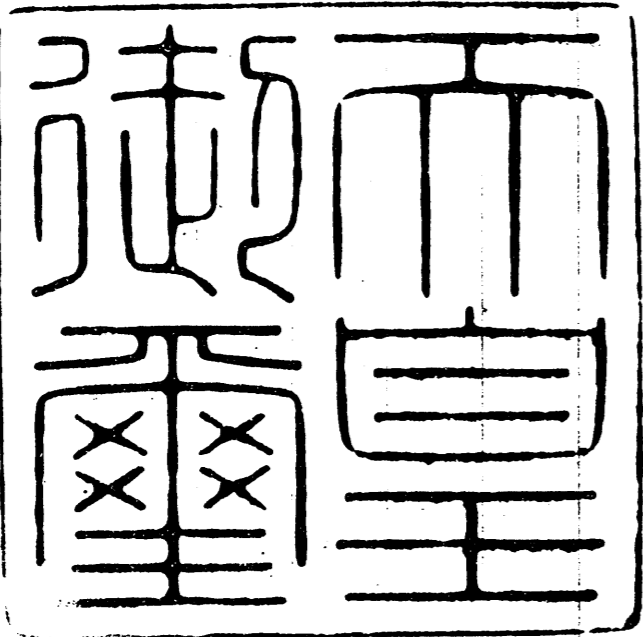


勅令第四百十八號

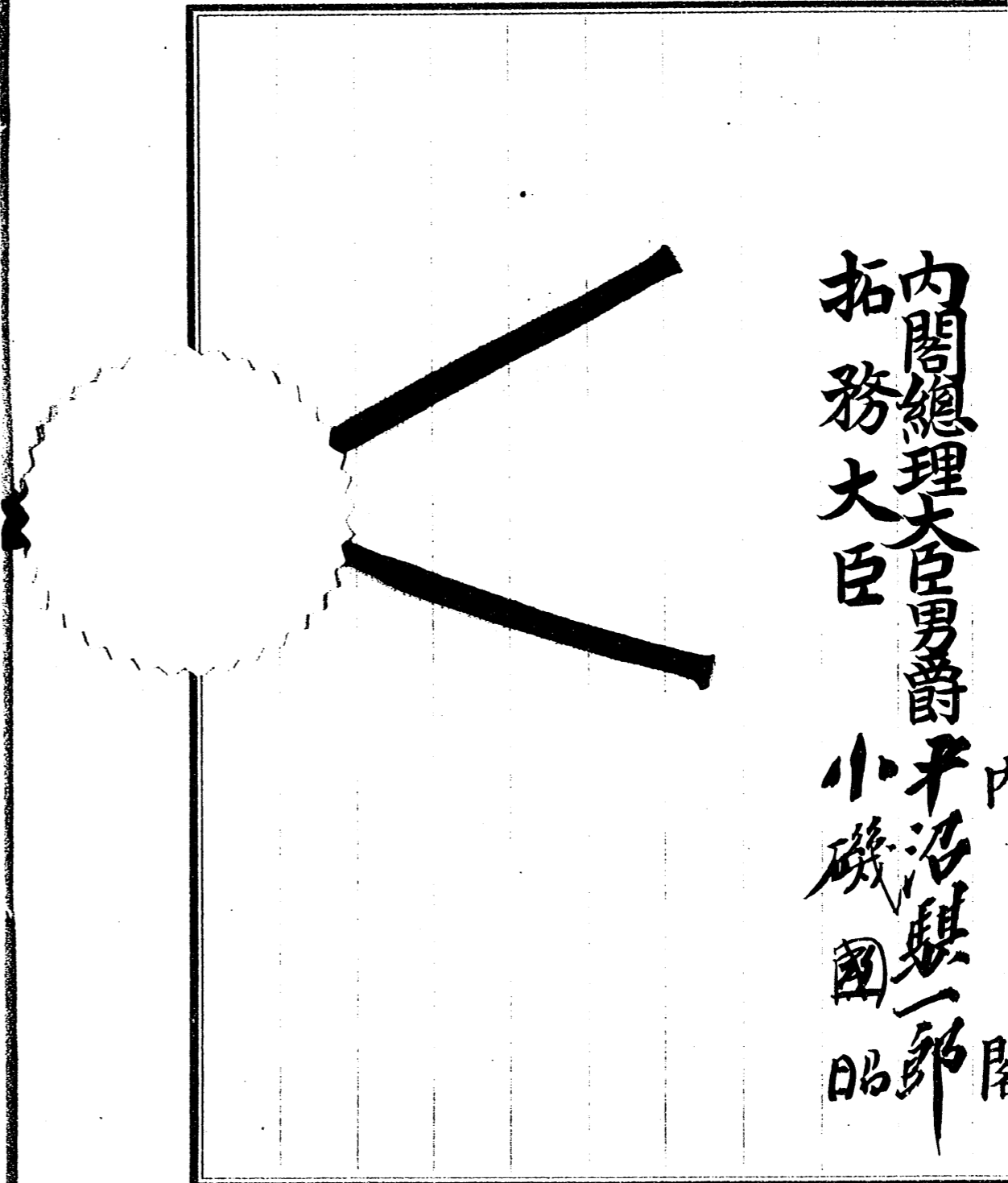
朕朝鮮總督府氣象臺官制ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十四年六月二十七日

内閣總理大臣男爵平沼騏一郎
拓務大臣 小磯國昭



勅令第四百十八號

朝鮮總督府氣象臺官制

- 第一條 朝鮮總督府氣象臺ハ朝鮮總督ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 氣象ニ關スル觀測、調査、報告及研究
 - 二 天氣豫報、暴風警報及氣象通報
 - 三 天象ニ關スル觀測、調査、報告及研究並ニ曆書ノ編製
 - 四 地震、地動、火山及津浪ノ觀測、調査、報告及研究
 - 五 地磁氣、地中電氣、空中電氣及日射ノ觀測、調査、報告及研究
 - 六 海洋ニ關スル觀測、調査、報告及研究
 - 七 氣象計器ノ檢定、調整、修理及研究

八 氣象知識及防災思想ノ普及

第二條 氣象臺ハ之ヲ仁川ニ置ク

氣象臺ノ事務ヲ分掌セシムル爲必要ノ地ニ附屬測候所ヲ置ク

附屬測候所ノ名稱及位置ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第三條 氣象臺ニ左ノ職員ヲ置ク

臺長

技師

屬

技手

專任十三人

奏任

專任三人

判任

專任六十二人

判任

第四條 臺長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ朝鮮總督ノ指揮監督ヲ承ケ氣象臺ノ事務ヲ掌理ス

第五條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第六條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第七條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

第八條 附屬測候所ニ所長ヲ置ク技師又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツ

所長ハ臺長ノ指揮監督ヲ承ケ所務ヲ掌ル

第九條 朝鮮總督ハ必要ノ地ニ氣象臺又ハ附屬測候所ノ出張所ヲ置クコトヲ得

附 則

本令ハ昭和十四年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ朝鮮總督府ノ技師、屬又ハ技手ノ職ニ在リテ朝鮮總督府學務局觀測所ニ屬スル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ各朝

鮮總督府氣象臺ノ技師、屬又ハ技手ニ同官等俸給ヲ以テ任セラレタルモノトス但シ文官任用ノ資格ニ關スル規定ノ適用ヲ妨ゲズ

PP

附